

様式（第5条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	平成27年度第1回文化財保護審議会
開 催 日 時	平成27年 6月29日（月） 開会：午後1時30分 ～ 閉会：午後2時50分
開 催 場 所	産業文化会館2階 2A会議室
出席者（委員） 氏 名	木島隆夫・重田正夫・板垣時夫・福島伸悦 漆原 亮・深澤尚樹・宮本伸子・横山晋一
欠席者（委員） 氏 名	原口知宣・劔持和夫
事 務 局	文化財保護課長 中島洋一 〃 主幹 石塚聖子
会 議 内 容	別紙会議録のとおり
会 議 資 料	・平成27年度第1回文化財保護審議会次第 ・平成26年度の行田市の文化財保護行政について（報告） ・平成27年度の行田市の文化財保護行政について
そ の 他 必 要 事 項	

発 言 者	会 議 の 経 過（議題・発言内容・結論等）
事 務 局	※市民憲章唱和 1. 開 会（中島文化財保護課長） 2. あいさつ（木島委員長）
事 務 局	3. 議 事 規則に基づき、委員長に議長をお願いする。
議 長	はじめに（1）平成26年度文化財保護行政についての報告を事務局より説明をお願いする。
事 務 局 議 長	＜添付資料を補足しながら26年度の事業内容を説明＞ 説明内容について質問があるか。 無いようであれば、（2）の平成27年度文化財保護行政について事務局より説明をお願いする。
事 務 局 議 長 福 島 委 員	＜添付資料を補足しながら26年度の事業内容を説明＞ 説明内容について質問があるか。 2－（3）足袋蔵等の文化財指定の検討について説明があったが、牧禎舎の現状についてどうなっているか伺いたい。
事 務 局	ふるさとづくり事業の補助を受け、藍染工房とアーティスト活動の助成・生活拠点の確保として1人入居している。昨年は、年20数回の活動を行っている。文化財の指定については今後検討していきたい。
重 田 委 員	2－（3）古文書等の指定について、調査をし、候補を決め、指定をするという方法が一般的で、期間はどのくらいを考えているか。
事 務 局	今年度の事業計画としてあげているが、指定までは難しいと考えている。通常、文化財の指定は、申し出をし、教育委員会に諮り、委員会の建議という手順となっている。特に、近世や近代の書籍は多すぎるので、調査に1年くらいかかることもある。
重 田 委 員 事 務 局	調査をすると、申出はとめどなく出てくる場合がある。 博物館からの推薦を受けるなどして選定しながら検討をしていきたい。
板 垣 委 員	伝統芸能の助成金について、子どもおはやしの助成は3年のみで、5万円となっている。文化庁からの補助金で新規の活動を対

事 務 局	対象とした助成は補助額等も多いものが結構募集されている。今後、活動団体に周知をお願いしたい。 検討する。
深 澤 委 員	小埼沼の毛虫について話があったが、どのような形態をしているか。
事 務 局	大きめの毛虫である。閉会后、画像で確認して相談に乗ってもらいたい。
議 長 劔 持 委 員	その他に質問はあるか。なければ議事（３）その他について、事務局からあるか。
事 務 局	今年度視察研修を検討している。視察を希望する文化財はあるか。
各 委 員	事務局一任でお願いする。
議 長	「事務局一任」で一致したので、事務局にお願いする。
事 務 局	何箇所か検討し、次回に案を提示したい。
議 長	他にあるか。無いようであれば、これで議事は終了とする。
	４．閉 会